

## JaNISS ファーストエイド研修＜中級編＞ 募集要項

【日時】 2020年2月16日（日） 9:30-17:00（受付開始：9:00）

\* 午前中（9:30-12:00）の特別講義とスキル・レビューは、医療者等経験豊富な方は不参加とすることも可能です。

\* 研修終了後、近隣地域にて懇親会も予定しています（参加費3,500円前後）。

【場所】 日本体育大学横浜・健志台キャンパス 9号館、臨地実習室

（田園都市線青葉台駅よりバス10分） <https://www.nittai.ac.jp/access/yokohama.html>

【主催】 NGO安全管理イニシアティブ（JaNISS） / 災害人道医療支援会（HuMA）

【協力】 日本体育大学保健医療学部救急医療学科

【講師（予定）】

久野将宗医師（HuMA、日本医科大学多摩永山病院救命救急センター講師）

鈴木健介救急救命士（HuMA、日体大准教授）

ジョン・キャンベル氏（NGOセキュリティ・トレーナー）

\* イギリス陸軍退役後UNHCRセキュリティオフィサーとして旧ユーゴ紛争等に従事。その後UNHCRセキュリティ・トレーナー、eCentreコーディネーターとして活動後、現在はセキュリティ及びファーストエイドのトレーナーとして活躍。

【内容】 「途上国におけるファーストエイド：心肺蘇生法及び外傷対応・止血を中心に」：テロ攻撃におけるファーストエイド特別講義（予定）、スキル・レビュー、シナリオに基づいた実技研修、質疑応答

【対象】

・途上国で実施の事業に携わるNGO・NPOのスタッフで初級レベルの研修受講者（役員、職員、専門家、ボランティア等身分は問いません）。過去にJaNISS/HuMAの初級研修を受けた方を優先しますが、定員に空きがある場合には他の機関実施の研修受講者も参加可能です。

\*国際機関、政府機関、企業等の人道・開発支援従事者でファーストエイドに一定の経験を有する方も、定員に空きがある場合は参加が可能です。

\*一団体から複数名参加も可能ですが、各団体の応募者について優先度をつけて頂く場合があります。

\*講習言語は日本語ですが、英語への通訳が必要な場合にはボランティアを配置するため、ローカルスタッフ等の参加も可能です（特別講義は英語で行なわれ、必要に応じて日本語通訳が入ります）。

**【定員】** 20名

**【参加費】**

JaNISSメンバーNGO所属：3,000円

JaNISSメンバー以外のNGO所属：5,000円

NGO以外の所属（政府機関、国際機関、企業等）：10,000円

\*参加決定段階で、原則指定口座へ上記参加費をお振込み頂きます。（指定口座へ後日通知）

\*領収証は、応募時に要不要および宛名をご申請下さい。原則必要な方へのみ領収証を発行します。

**【交通費補助】** 首都圏外に本部を置く団体から参加の場合、必要に応じて交通費・宿泊費の補助が可能です。希望する団体は、応募の段階で以下をご連絡下さい。

①往復の利用経路、利用交通機関

## ②交通費・宿泊費補助を希望する理由

\*原則「組織所在地もしくは参加者自宅から日体大キャンパスの「直行直帰」」です。研修参加以外の用務にかかる経路を本交通費補助に含むことはできません。

\*補助申請時には、監査上、申請書と領収書の提出が必要です。

\*希望者の交通費が予算を超えている場合は、地域のバランス、団体の活動分野、参加者の経験等を考慮の上で、選考させて頂く場合があります。ご了承下さい。

### 【申し込み締め切り】

2020年1月26日（日）（定員に達し次第締め切り）

【申し込み方法】以下のウェブサイトもしくはQRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/ev8F8um3qNzWCqsU>



[A](#)

### 【概要】

JaNISS（NGO安全管理イニシアティブ）とHuMA（災害人道医療支援会）は、2018年より途上国で活動するNGO向けのファーストエイド研修を開催しており、今年度は2019年8月3日（土）に初級編、2020年2月16日（日）に中級編を開催します。

本研修は、日本体育大学保健医療学部救急医療学科の協力のもと、最新の設備と、訓練された学生達の全面的な協力を得て、徹底的な反復演習を行えることから、他の研修で理論や簡単な実技を行ったのみの参加者にも、好評を頂いています。

8月開催の初級編では、どのような環境でも最低限必須となる心肺蘇生法、外傷対応、止血及び救急時の記録のとり方について、知識・技能の習得を行った後、短い実技演習を行いました。

2020年2月開催の中級編では、途上国の支援現場の状況を想定したいくつかのシナリオに沿って、チーム毎にフィールド演習を行う予定です。よって過去に本研修や同等の研修に参加の方も、必要に応じて初級編でスキルのレビューを行った後、ぜひ中級編にチャレンジしてください！

指導と監修は、HuMAやJICAのJDRで海外での活動経験も豊富な医師、救急救命士が行い、医療設備が整わず、医療に関する法的・文化的位置付けも異なる途上国の現場で直面する問題について、個々の疑問にも対応頂きます。

また今回ゲスト講師として元UNHCRセキュリティ・オフィサーのジョン・キャンベル氏を迎え、紛争地・テロ等におけるファーストエイドの特別講義を行ってもらう他、フィールド演習でもコメントをもらう予定です。

応募は全国の団体を対象としており、首都圏以外の団体については交通費の他、必要に応じて1泊あるいは2泊の宿泊費も提供されます。

全国各地域より、皆様の積極的なご参加をお待ちしています！

以上